



森林ボランティア
『オホーツクの会』だより No.18



糸半

(製作：吉田、写真：佐々木)



新年のご挨拶

会長 鞘師 守(さやしまもる)

新年、明けましておめでとうございます。

私達の会は昨年も、常呂川森林環境保全ふれあいセンターの皆様をはじめ多くの方々・機関に支えられながら活動を進めてきました。今年で4回目の正月を迎えたことにな

ります。関係の皆様方に心より御礼を申し上げます。

昨年私たちは、子供達に森林(もり)や木に親しんでもらう活動を充実させたほか、オホーツクの森の一角に会の自主的な活動の場を設ける足がかりを得るなど、会の発展に向けて着実に歩んできました。今年も引き続き、一緒に楽しみながら、森林を学び、森林をつくり、仲間の輪を広げていきましょう。よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、新年を迎え、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

“ オホーツクの会とともに ”

常呂川森林環境保全ふれあいセンター
所長 藤生 浩史

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
当センターが設置されてから8年が経過しようとしています。その間、年を重ねるごとに、オホーツクの会は、パワーが増してきているような気がしています。

オホーツクの会にとって、昨年は、会員数の増加だけでなく、当センターとのイベント共催、自主活動などなど、まさに「飛躍の年」でした。今年においても、さらなるご活躍を期待したいと思います。オホーツクの会と当センターとの固いつながりが、地域住民を取り込んだ森林づくりにつながります。よろしく願いいたします。

貴会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



会員の声

森林の大切さを次代の子供たちへ

高橋 君恵

新年、明けましておめでとうございます。
オホーツクの会に入会して5年目になります。当初は森林散策や植樹を主に活動していました。

ここ2、3年前からは、森林の手入れや機能を学ぶ「森林づくり塾」という行事もでき、初めて参加しました。

生物多様性の話を聞き、下刈りなどを体験しました。

一昨年、次男が生まれて会の活動も参加できなくなりましたが、去年は長男と「子ども森林探検隊」に参加しました。

子供たちと森を歩くことができて楽しかったです。息子も森林で遊んで楽しかったと言っていました。

森林散策の他に野鳥の観察に行く時も子供たちと一緒にいきます。

森林ボランティアを始めてから、自然や生物と人間との共存などを考えるようになり、一緒に活動していくことで、次の子供たちに引き継いでいければよいと思います。



控えめ(?)なもので後ろ姿で失礼します。
次男の表情を見て下さい。

自然再生モデル事業企画運営協議会に参加しました

昨年10月27日、多様性のある森林再生を推進することを目的とする協議会が、オホーツクの森で開催され、オホーツクの会を代表して、角さんが出席しました。

現地検討もあり、角さんからは、今後の会の活動に直結する積極的な発言がたくさんありました。

ありがとうございました。

また、会長代理としての参加、お疲れ様でした。



冬山観察(樹木と動物たち)

雪に覆われた冬の森は、白銀の世界となりスキーやスノーシューを履けば“フワフワ”とした雪上を自由に散策できます。

冬の森は、明るく葉の落ちた樹木の姿やエゾシカ、キタキツネ、エゾユキウサギ、エゾリス、野ネズミなどの足跡を観察することができます。

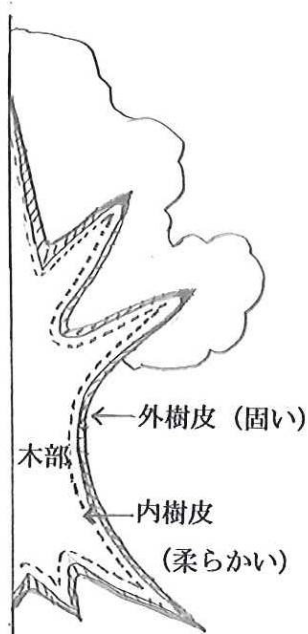


樹木の防寒対策

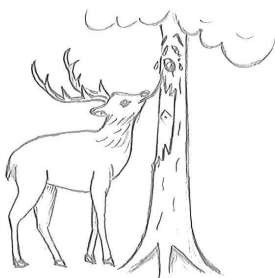
樹木は寒い冬を越すために、細胞液の濃度を濃くして、凍りにくくします(糖分やリン脂質濃度)。

内樹皮は貯蔵庫

落葉樹は、夏から秋にかけて冬芽を形成し、厳しい冬を迎える前に葉からの養分(タンパク質)を回収し、葉を落とし蒸散を抑え、翌春の芽吹きエネルギーを蓄えます。



近年問題になっているエゾシカの樹皮喰いは、この栄養が蓄えられた部分を食糧にしています。



エゾシカの樹皮食害(H20 仁頃山麓)



お知らせ

「冬の自然観察会」の先行受付について スノーシューを履いて冬の森林を一緒に歩きませんか!!



- 1 開催日 平成 24 年 3 月 3 日(土) (悪天候の場合は中止)
- 2 場 所 ポンポン山(弟子屈町)
- 3 スケジュール(現時点での予定)
8:00 常呂川 FC 出発 10:00 ポンポン山散策 12:00 昼食(場所未定)
14:00 現地出発 16:00 常呂川 FC 着
- 4 参加費 200 円(傷害保険料)
- 5 その他 森林散策できる服装(防寒着、長靴、帽子、手袋)、昼食、飲み物は各自
スノーシューは準備いたしますが、お持ちの方はご持参下さい。

参加ご希望の方は、2月9日(木)までに、電話又はファクシミリで、事務局(ふれあいセンター)までお申し込み下さい。

参加者には、スケジュール等の詳細について、後日お知らせいたします。

会費の納入について

平成23年度会費納入されていない方は、下記「会費納入方法」により納入をお願いします。
納入状況を確認される方は、事務局までお電話にてお願いします。

【会費納入方法】

1. 納入をされる方は、年会費1,000円(一人又は一家族)の納入を、
のいずれかの方法でお願いします。

事務局に来局して納入する。

注) 来局される場合は、不在の場合もありますので、事前に電話連絡をお願いします。

会の口座に振り込む。

振込先口座: 郵便局 19960 - 8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」

注) 郵便局の口座を持っている方が、郵便局のATMを使って、会の口座に振り込む
場合の手数料は無料ですが、それ以外の場合は手数料がかかります。

2. 冬の自然観察会(3/3(土))参加の方は、
参加当日に、年会費1,000円(一人又は一家族)の納入をお願いします。

お問い合わせ



北海道森林管理局
常呂川森林環境保全ふれあいセンター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-0035 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

050-3160-6321

FAX 0157-23-2472

平日8:30~12:00 13:00~17:15